

社団法人 日本音響学会  
北陸支部 第1回総会

期 日：2007年4月19日（木）

会 場：金沢蓄音器館

# 日本音響学会北陸支部第1回総会

日 時 平成19年4月19日(木) 17:30~18:30

場 所 金沢蓄音器館(石川県金沢市尾張町2-11-21  
TEL:(076)232-3066  
FAX:(076)232-3079  
[chikuonki@city.kanazawa.ishikawa.jp](mailto:chikuonki@city.kanazawa.ishikawa.jp))

次 第

開 会

議 事

1. 平成18年度事業報告 (資料1)
2. 平成18年度会計報告 (資料2)
3. 平成18年度監査報告 (資料3)
4. 平成19年度事業計画 (資料4)
5. 平成19年度予算 (資料5)
6. その他

閉 会

# 平成 18 年度事業報告

事業年度 2006 年 9 月 14 日～2007 年 3 月 31 日

本年度における北陸支部の活動は次の通りである。

## 1. 設立総会

日時： 平成 18 年 9 月 14 日（木曜日）12:30 - 13:00  
場所： 金沢大学総合教育棟 3 階 B 5 講義室  
出席者数： 28 名（うち委任状による出席者 9 名）

## 2. 設立関連行事

### 2-1 記念式典

日時： 平成 18 年 9 月 14 日（木曜日）13:00 - 13:30  
内容：

船田支部長の挨拶の後、電子情報通信学会北陸支部長、情報処理学会北陸支部長の祝辞

### 2-2 研究発表会特別企画（北陸支部設立記念）

日時： 平成 18 年 9 月 13 日（水曜日）19:00～20:00  
場所： 石川県文教会館ホール  
演題： 太鼓を聴く，日本を聴く  
講師： 木越 治 氏（金沢大学文学部教授，石川県太鼓連盟理事長）  
出席者数： 約 200 名

## 3. 研究会，大会

### 3-1 音楽音響研究会（18 年 11 月，日本音楽知覚認知学会と共催）

日時： 平成 18 年 11 月 11 日（土曜日）9:00～17:50  
平成 18 年 11 月 12 日（日曜日）9:00～16:45  
場所： 金沢工業大学 8 号館  
発表件数： 30 件  
出席人数： 97 名

### 3-2 電気関係学会北陸支部連合大会

本年度の電気関係学会北陸支部連合大会は，9 月 16～17 日に金沢工業大学で開催された。支部設立から間がないため，今年度もオブザーバーの資格で参加し，連合大会への協賛金は本部から支出した。

### 3-3 平成 18 年度北陸地区学生による研究発表会

主催：電気関係学会 北陸支部学生会  
共催：日本音響学会北陸支部他  
開催期日：平成 19 年 3 月 10 日（土）  
会場：石川工業高等専門学校  
発表件数：155 件，うち音響関係：20 件

## 3. 事務・その他活動

支部メーリングリスト，支部ホームページを開設し，できるだけ情報が遅滞なく流れるような仕掛けを構築した。

日本音響学会北陸支部 平成 18 年度会計

平成 1 8 年度日本音響学会北陸支部予算

(収入の部)	
1. 補助交付金	171,000
支部送付額	171,000
17年度源泉税支払額	0
当期収入合計(A)	171,000
支部扱い前期繰越収支差額	0
(源泉税本部預かり繰越額)	0
収入合計(B)	171,000

(支出の部)	
1. 事業費	30,000
連合大会費	0
連合大会業務担当関連経費	0
講演会・見学会費	0
研究会補助金	10,000
学生のための研究発表会	20,000
学生表彰	0
その他の事業経費	0
2. 事務費	90,000
総会経費	7,500
役員会費	2,500
文具消耗品費	30,000
通信印刷費	10,000
交通費	15,000
支部HP維持管理費	5,000
諸手数料	0
ネットワーク環境整備費	20,000
その他の管理費	0
3. 大会準備金等繰り入れ支出	0
4. 予備費	51,000
当期支出合計(C)	171,000
当期収支差額(A)-(C)	0
総額次期繰越収支差額(B)-(C)	0
源泉準備金(本部預り)	0
支部会計次期繰越収支差額	0

平成18年度日本音響学会北陸支部決算

(収入の部)	
1. 補助交付金	171,000
支部送付額	171,000
17年度源泉税支払額	0
2. 事業収入	0
3. その他の収入	42
当期収入合計(A)	171,042
支部扱い前期繰越収支差額	0
(源泉税本部預かり繰越額)	0
収入合計(B)	171,042

(支出の部)	
1. 事業費	30,000
連合大会費	0
連合大会業務担当関連経費	0
講演会・見学会費	0
研究会補助金	10,000
学生のための研究発表会	20,000
学生表彰	0
その他の事業経費	0
2. 事務費	6,862
総会経費	5,600
役員会費	0
文具消耗品費	1,000
通信印刷費	0
交通費	0
支部HP維持管理費	0
諸手数料	262
ネットワーク環境整備費	0
その他の管理費	0
3. 大会準備金等繰り入れ支出	0
4. 予備費	0
当期支出合計(C)	36,862
当期収支差額(A)-(C)	134,180
総額次期繰越収支差額(B)-(C)	134,180
源泉準備金(本部預り)	0
支部会計次期繰越収支差額	134,180

平成 19 年 4 月 10 日

日本音響学会北陸支部

支部長 船田 哲男 殿

日本音響学会北陸支部

監事 三好 義昭

監事 得永 嘉昭



平成 18 年度収支決算書について、関係書類とともにその内容を監査した結果、法令及び  
支部規則に照らして正当であることを認めます。

# 平成 19 年度事業計画

(2007 年 4 月 1 日～2008 年 3 月 31 日)

本年度における本支部の活動計画は次の通りである。

## 1. 支部活動の体制整備

支部二年度である本年は、初めて、通年事業を行う。このため、支部の定常的な活動が遅滞なく行えるように、引き続き支部の体制を整備することとする。

## 2. 音響学会各種研究会の開催支援

北陸地区で行われる音響学会の研究会、大会等の開催に際して、協力支援を行う。本年度予定されている研究会は以下のとおりである。

7 月、音声・聴覚研究会（富山県立大）

## 3. 他学会北陸支部との連携、連合大会への支援

電気関係学会北陸支部連合大会への参加、他学会北陸支部との連携、ならびに、共催研究会への後援を行う。電気関係学会北陸支部連合大会は、昨年度まではオブザーバー参加であったが、本年度からは主催団体の一員として、役員の派遣、音響学会員としての参加のための働きかけなど積極的にかかわる。学生賞を設定し、学生への優秀発表表彰を行う。

平成 19 年度 電気関係北陸支部連合大会

会場： 福井工業大学

担当委員： 庶務幹事 1

## 4. 学生発表、学生研究活動への積極的支援

北陸地区学生発表会の共催団体となり、学生への支援を行って学生会員の増加をはかる。本年度開催予定の学生発表会は、以下のとおりである。

平成 19 年度 北陸地区 学生による研究発表会

会場： 福井工業高等専門学校

主催者： 電気関係学会 北陸支部学生会

## 5. 支部ホームページの充実

インターネットを利用した支部の活動の公開を継続して行う。また、掲載内容の充実（北陸支部関連文書、支部からのお知らせ、支部行事の報告、研究室紹介の充実）をはかる。これにより、会員の募集を容易にするなど、会員増を進める。

## 6. 講演会等の開催

市民向け講演会、あるいは学生向け講演会の開催を年 1 回程度企画する。

## 7. その他支部役員会が必要と認めた事項は、随時実施する。

## 平成19年度日本音響学会北陸支部予算(案)

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

	北陸支部	摘要
(収入の部)		
1. 補助交付金	218,000	
支部送付額	208,000	
18年度源泉税支払額	0	
19年度源泉税本部預り額	10,000	
2. 事業収入	0	
講習会	0	
見学会	0	
その他事業収入	0	
3. その他の収入	0	
<b>当期収入合計(A)</b>	<b>218,000</b>	
<b>支部扱い前期繰越収支差額</b>	<b>134,180</b>	
<b>(源泉税本部預かり繰越額)</b>	<b>0</b>	
<b>収入合計(B)</b>	<b>352,180</b>	

(支出の部)		
1. 事業費	120,000	
連合大会費	30,000	
連合大会業務担当関連経費	0	
講演会・見学会費	20,000	
研究会補助金	30,000	
学生のための研究発表会	20,000	
学生表彰	20,000	
その他の事業経費	0	
2. 事務費	58,000	
総会経費	10,000	
役員会費	3,000	
事務局分担金	0	
文具消耗品費	10,000	
通信印刷費	10,000	
交通費	0	
会議費	0	
支部HP維持管理費	5,000	
諸手数料	0	
ネットワーク環境整備費	20,000	
その他の管理費	0	
3. 大会準備金等繰り入れ支出	0	
4. 予備費	30,000	
<b>当期支出合計(C)</b>	<b>208,000</b>	
<b>当期収支差額(A)-(C)</b>	<b>10,000</b>	
<b>総額次期繰越収支差額(B)-(C)</b>	<b>144,180</b>	
<b>今年度支部源泉支払額</b>	<b>0</b>	
<b>源泉準備金(本部預り)</b>	<b>10,000</b>	
<b>支部会計次期繰越収支差額</b>	<b>134,180</b>	